

中学校2年（第2時） 自己理解・他者理解

自分も相手も大切に 「こんなときどう考える？」

1 ねらい

物事の捉え方が人によって違うことを知ることで、自分の捉え方の特徴を理解するとともに、前向きに物事を捉えて生活する態度を養う。

2 本時で目指す生徒の姿

- (1) 人によって物事の捉え方が違うことを理解している。
- (2) 自分の物事の捉え方の特徴を理解し、今後の生活に生かそうとしている。
- (3) 物事の捉え方を多面的に考えている。

3 準備

使用するシート

ア 「このときどう考える？」場面シート【p. 147～149】

イ 振り返りシート【p. 230】

4 展開

学習活動	留意点
<p>1 「自己理解・他者理解」について確認する。 【2分間】</p> <p>2 本時のねらいを理解する。【5分間】</p> <p>○同じ事実でも人によって捉え方が違う例について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><p>例) 今日の数学の授業の残り時間5分（まだ…、もう…）、お店で店員が商品を勧める声掛け（ありがたい、鬱陶しい）、だまし絵 等</p></div> <p>・私は△△だと思ったよ。</p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><p>どうしたら捉え方を広げられるだろう。</p></div> <p>3 日常の場面において、どのような捉え方があるかを考える。【35分間】</p> <p>○場面①の状況をどのように捉えるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none">・無視された。何か悪いことしたかな。・これは落ち込むな。・聞こえなかったのかな。・目の前だから聞こえているはず。やっぱり無	<p>○同じ出来事でも捉え方によって変わることを踏まえ、日常の中でも人によって捉え方に違いがあることを確認し、次の活動につなげる。</p> <p>○場面①は意見を共有しながら全体で考える。</p> <p>○生徒の考え方が偏る場合は、教師が別の視点を示す。</p>

<p>視だから嫌だ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分だったらイラッとしてしまうかも。 ・急いでいて分からなかったのかな、あとでもう一回声を掛けてみよう。 <p>○人によっていろいろな捉え方があることを、その理由も踏まえて再確認する。</p> <p>○場面②の状況をどのように捉えるかをグループで考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強してないのに良い点とれるなんてすごいいね。うらやましい。 ・実は勉強しているけど、教えてくれないのかもしれない。 ・本当のことを言いにくいのかも。 ・勉強方法は人それぞれだから仕方ない。 <p>○全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分はずいぶん悪く捉えがちだな。 ・Bさんの立場で考えるといいかも。 ・捉え方次第で相手の印象が変わるね。 ・□□さんの考え方はいいなと思った。 <p>○場面③の状況をどのように捉えるかをグループで考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私だったら自分のことを笑っていると思うかもしれない。 ・目があってもそらしているのが怪しいよね。 ・それはたまたまかもしれないよ。 ・何の話か聞こえていないのに判断するのは良くないと思う。 <p>○全体で共有する。</p> <p>4 振り返りをする。【8分間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分は物事を悪い方向に捉えがちだと分かったから、落ち着いて考えるようにしたい。 ・偏った捉え方が良くないと思う。状況によって判断できるようにしたい。 	<p>○ここでは捉え方の違いを知ることが目的であることをおさえ、場面②や③において、生徒自身が自分の捉え方の傾向を整理することにつなげる。</p> <p>○自分だったらどのように捉えるかを踏まえながら、仲間と一緒にできるだけ多面的に捉え方を考えるように補足する。</p> <p>○自分と異なる捉え方に対して、なぜそのように捉えるのかも考えるようにする。</p> <p>○共感的に話を聞くことを意識できるようにする。</p> <p>○自分と相手だけでなく、第三者を意識した捉え方があることに留意する。</p> <p>○それぞれのグループ内で視点が十分に出されているのであれば、全体共有は省略することも考えられる。</p> <p>○物事を単純にポジティブに捉えるという結論を求めるものでなく、自分自身の捉え方の傾向を知り、今後に生かすことをおさえる。</p> <p>◇（ねらいにせまった姿）</p> <p>自分の考えの傾向をもとに、捉え方を広げるための手立てをワークシートに書いている。</p> <p>○時間があれば振り返りを紹介し、それぞれの気づきを共有する。</p>
---	---

年 組 番 名前

場面①

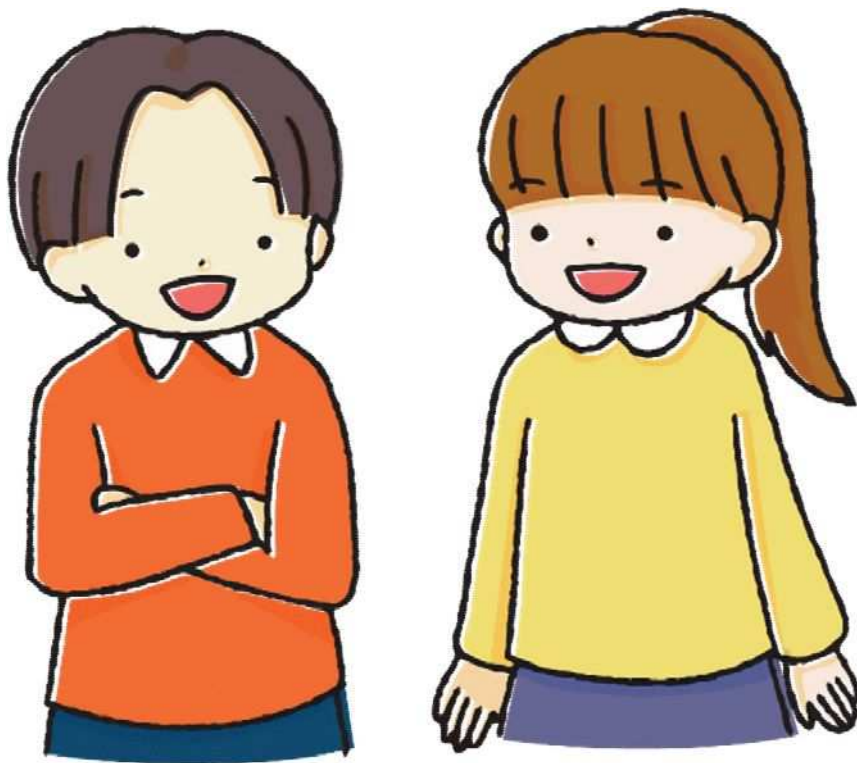
今朝Aさんに「おはよう」と声を掛けたら、何も答えずに
通り過ぎて行ってしまった。



年 組 番 名前

場面②

テストでいつも良い点を取っているBさんに勉強の秘訣を聞いたら「そんなに勉強してないよ」と言われた。



年 組 番 名前

場面③

休み時間にCさんとDさんとEさんが、少し離れたところで笑いながら話をしている。そのとき、ふとCさんと目があったが、すぐに目をそらされ、その後、Dさん、Eさんと大笑いしていた。



振り返りシート【プログラム： 】

年 組 番 名前

1 自分のこととして取り組みましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

2 自分や友達のことを大切にしましたか。

1	2	3	4
まったくあてはまらない	あまりあてはまらない	すこしあてはまる	とてもあてはまる

3 この授業で大切にしたいことやこれからの生活に役立てたいことなどを書いてください。